

一般社団法人 日本医療情報学会
2018年度(第16期)第5回理事会 議事録要旨

日 時：2019年3月14日(木) 16:00～18:42

場 所：日本医療情報学会事務局 会議室

出席者：理事19名、監事2名、常任幹事4名、オブザーバー2名、事務局2名

1. 審議事項

1. 1 次期(2019年度～2021年度)理事候補者の選出【審議資料1】

次期理事選挙の結果ならびに次期理事長推薦の理事の選出結果が報告された。報告の後、次期理事候補者23名の賛否が諮られ、全員、異議なく承認された。

1. 2 2019年度事業計画ならびに予算計画【審議資料2】

2019年度事業計画ならびに予算計画が提案された。審議の結果、2019年度の事業計画ならびに予算計画は、提案どおり、承認された。

1. 3 2018年度学術奨励賞について【審議資料3】

学術奨励賞選考委員会において選考された2018年度学術奨励賞の授賞候補演題が報告された。審議の結果、学術奨励賞選考委員会が選定した授賞候補演題が異議なく承認された。授賞演題はホームページに掲載するとともに、熊本市で開催予定の第23回日本医療情報学会春季学術大会の会期中に授賞式を行うことが確認された。

1. 4 選挙関係規程の改定について【審議資料4】

次期理事長選挙を行う際の、連続9期理事を務めることになる者を候補者とするか否かについて審議した。理事の再選回数に制限をつける必要がないのではないかという意見、理事長予定者を決めておかず理事の互選によって理事長を選出するという意見、理事長の任期のみを例外的に長くしないなど、種々の意見が出された。その結果、総務・規約委員長と代表理事とで、理事の再選回数に制限を付けるかどうかを再検討し、その結果をMLに投げてML上で議論すると同時に社員(評議員)の意見を聴取し、次回の理事会で再度審議することとした。

1. 5 学術大会の運用手順書の改定について【審議資料5】

春季学術大会運用手順書、ならびに医療情報学連合大会運用手順書の改定案が説明され、審議の結果、「非識別加工情報」を追記すること、「当面の間」を削除することを条件として、春季学術大会運用手順書、医療情報学連合大会運用手順書の改定案は承認された。

1. 6 名誉会員候補者の選考について【審議資料6】

名誉会員選考規程の選考条件を満たす候補者1名の推薦があり、審議した結果、推薦された候補者を名誉会員候補者とする事とし、2019年6月7日開催の社員総会に諮ることとなった。

1. 7 九州・沖縄支部会の支部長の交代について【審議資料7】

九州・沖縄支部会の本多正幸支部長から、2019年4月1日をもって九州・沖縄支部会の支部長を九州大学病院の中島直樹氏に交代したいという申し出があり、審議の結果、交代が承認された。

1. 8 上級医療情報技師育成指導者の認定について【審議資料8】

2019年3月末日をもって任期が満了する31名の上級医療情報技師育成指導者より更新の申請があり、上級医療情報技師育成指導者審査会で審査を行って31名全員が資格更新条件を満たしていることを確認したことが報告された。審議の結果、31名全員の資格更新が異議なく承認された。

1. 9 課題研究会の設立申請ならびに終了申請について【審議資料9】

3件の課題研究会の設立申請（3件のうち2件は継続）と1件の終了申請があり、学術委員会で審議し、いずれも問題がないことを確認したことが報告された。審議の結果、申請はすべて異議なく、承認された。新たに設立された課題研究会は、「医用人工知能研究会」、「歯科医療における交換・連携に関する研究会（継続）」、「e-Phenotyping 研究会（継続）」の3つである。

1. 10 HELICS 協議会の法人化について【審議資料10】

HELICS 協議会を一般社団法人化するにあたって作成された定款・定款施行規則をもって一般社団法人の申請を行ってよいかどうかを審議していただきたいという説明があった。審議の結果、一般社団法人 HELICS 協議会の定款は、異議なく承認された。

1. 11 会員資格喪失者の会員資格の継続について

前回の理事会で承認された48名の会員資格喪失者のうち3名が滞納していた会費を支払ったので、その3名について会員資格を継続してよいか審議した結果、会員資格の継続が異議なく承認された。

1. 12 新入会員の承認【審議資料12】

2019年1月～2月の会員の入会ならびに退会の状況が説明された後、新入会申込者の入会の賛否が諮られ、申込者全員（個人会員28名）の入会が異議なく承認された。

1. 13 6臨床学会による「PHR推奨設定」の商用利用について

前回の理事会で審議した6臨床学会による「PHR推奨設定」の商用利用について引き続き検討を行っているが、商標登録などの手続きのために、1学会あたり50万円程度の初期費用が発生する見通しであることが説明された。審議の結果、日本医療情報学会が50万円程度を負担することは、異議なく承認された。

2. 報告事項

2. 1 第38回医療情報学連合大会（第19回日本医療情報学会学術大会）の決算について【報告

資料1】

第38回医療情報学連合大会（第19回日本医療情報学会学術大会）の決算が報告された。

2. 2 第23回日本医療情報学会春季学術大会（シンポジウム2019 in 熊本）の準備状況について【報告資料2】

第23回日本医療情報学会春季学術大会（シンポジウム2019 in 熊本）の準備状況が報告された。

2. 3 第39回医療情報学連合大会（第20回日本医療情報学会学術大会）の準備状況について

第39回医療情報学連合大会（第20回日本医療情報学会学術大会）の準備状況が報告された。

2. 4 利益相反委員会の報告

役員等の利益相反自己申告書の提出状況が報告された。

2. 5 日本医学会評議員会等の報告【報告資料5】

2019年2月22日（金）に開催された第86回日本医学会定例評議員会の開催内容が報告された。

2. 6 社会医学系専門医協会指導医・専門医認定委員会の報告【報告資料6】

2019年2月10日（日）に開催された平成30年度第3回社会医学系専門医協会指導医・専門医認定委員会の開催内容が報告された。

2. 7 その他

1) 日本医療・病院管理学会からの申し入れについて

日本医療情報学会とジョイントしたいという意向が日本医療・病院管理学会にあることが報告された。

2) 加盟学会連携フォーラム開催申請について【報告資料7】

日本医学会連合に、日本癌学会と日本医療情報学会の連携フォーラム開催の申請を提出したところ、申請が承認され、30万円の補助金が出ることになったので、2019年9月26日にフォーラムを開催することにしたという報告があった。

3) 第30回日本医学会総会2019中部の参加登録について

第30回日本医学会総会2019中部の参加登録者数が前回の総会よりも少ないので、いろいろな方に参加登録を呼びかけて欲しいという依頼が届いているので、可能な範囲でご協力いただきたいという報告があった。

4) 次回理事会について

次回の理事会は、2019年5月21日（火）16時から18時30分に日本医療情報学会事務局会議室で開催予定であることが報告された。

以上